

令和 2年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	大峽武
		全体計画						経費区分		-		内線	3645
事務事業名	4300 児童青少年育成センター事業												
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課												
施 策	02010800 児童・青少年健全育成の推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	100606 教育費・社会教育費・児童青少年総合対策費											
	事業	030000 児童青少年育成センター事業											
事業目的							事業概要・効果						
育成委員を中心とする街頭巡視補導活動を通して児童・青少年が非行に走らないよう予防活動に努める。また、環境浄化活動の一環として、有害図書等自動販売機、酒類・たばこの販売方法等有害な環境のチェック活動と商店等へ改善をお願いをする。							「地域の子どもたちは地域で守り育てる」地域から選出された児童青少年育成委員による街頭巡視補導活動で、子どもたちへ「愛の声かけ」を積極的に行い、登下校時等の子どもたちを見守るとともに、非行の未然防止に努める。 また、児童青少年育成委員会「善行賞」表彰を通じ、地域の子どもたちが取り組んでいる善い行い（活動）に対して大人がしっかりと褒めることで、子どもたちの活動意欲向上につなげる。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
地域や学校から推薦された育成委員による街頭巡視活動、各種研修会を通じ、非行の未然防止を努めた。善行賞の選定及び表彰を行い、自己肯定感の高揚につなげた。	育成委員による街頭巡視活動、各種研修会を通じ、非行の未然防止に努めた。善行賞の選定及び表彰を行い、自己肯定感の高揚につなげた
平成29年度 実績	平成30年度 実績
育成委員による街頭巡視補導活動、各種研修会を通じ、非行の未然防止に努めた。善行賞の選定及び表彰を行い、自己肯定感の高揚につなげた。	育成委員による街頭巡視活動、各種研修会 善行賞の選定及び表彰
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
育成委員による街頭巡視補導活動、各種研修会開催、善行賞の選定及び表彰	育成委員による街頭巡視補導活動、各種研修会開催、善行賞の選定及び表彰

指標名	善行賞の表彰数						
算式						単位	件
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標	2	2	2	2	2	
	実績	1	3	3	2		
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		1,361	1,763
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		1,361	1,763
人員数(人)	正規職員	0.4	0.5
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,906.0	3,632.5
	嘱託職員	565.8	565.8
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,471.8	4,198.3
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,832.8	5,961.3

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	1,021	巡回出動謝礼1,021
11節 需用費	85	消耗品83、食糧費2
13節 委託費	30	啓発看板整備委託料30
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	159	上部組織への負担金・研修負担金82、活動補助金77
その他	66	保険料66

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	1,208	巡回出動謝礼1,200等
10節 需用費	164	消耗品費94、会議食糧費70
12節 委託費	40	健全育成啓発看板整備委託40
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	215	上部組織への負担金及び研修会出席負担金106、活動補助金109
その他	136	旅費69、保険料67

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	育成委員による巡回活動等を通じ、青少年の非行の未然防止を図る。環境浄化活動として、青少年にとって有害となるタバコ・酒類・ポルノ雑誌等の店舗チェックを行ない、必要な場合、改善までお願いしている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	育成委員による定期的な巡回活動（あいさつ運動・店舗チェック活動）により、青少年の非行防止と安心感の醸成、地域を見守っているという抑止力に繋がる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	巡回いただく際に、事前にルートの決定やチェックすることなど各ブロックで話し合い効率的な巡回活動をいただいている。 セミナー講師を公的機関から派遣いただき、費用削減に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

巡回しても公園等に子どもがいない、何をしてるか分からないとの報告が多い。育成委員も平日は仕事されている方が多く、学校の登下校時間に合わせた巡回は難しい。社会状況に合わせて育成委員会の構成や活動内容も見直しをしないといけない。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	簡易な改善（縮小）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>育成委員による街頭巡視補導活動は、青少年の非行防止や地域を見守っているという抑止力に繋がっているが、他市の活動内容など参考に、社会情勢に合わせた活動にしていく必要がある。</p>		<p>以前のように目に見える形の非行が激減している中、活動のあり方を検討する必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	